

だい 第32号

せせら通信



自然観察の森（桐生市）



わたらせ川のふれあい館「せせら」は、
エコアールグリーンプラザ（渡良瀬グリーンプラザ）3階にあります。

桐生川の思い出ばなし

昭和21年栃木県足利郡菱村生まれ、76才。菱村は昭和34年に県を越えて桐生市と合併し、群馬県桐生市菱町となった。桐生自然観察の森友の会会長として、自然観察・昆虫観察のボランティア活動をしている。



お話しくださった
橋本 光夫さん

お話しいただいた桐生川周辺の当時のようす

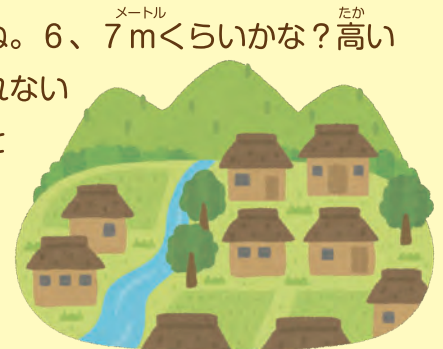


昔の菱村、現在の菱町は、栃木県で足利郡の一部でした。桐生川は、群馬県と栃木県の境を流れる川だったんです。実家は、桐生川が山のそばで大きく曲がった所の、栃木県側にありました。河川工事で川をまっすぐに変えて、川幅も広げたので、昭和22年の台風の時は、水は新しい川の方に流れて、実家には被害が無かったです。川幅を大きくするのに、県境から栃木県側に広げたから、幸橋は半分が木で、半分がコンクリートの橋でした。

22年の台風で砂利が押し流されたので、河川敷は広くて平らで、水も浅いせせらぎみたいなのが続いている、遊ぶには絶好の場所でしたね。学校へも河原を歩いて行きました。子どもの頃はまだ川の工事が続いている、堤防を造るのにまず、線路を敷くんです。それからトロッコに土を積んで大人が押すんです。「ヨイトマケ」って知ってますか？八坂橋の工事の時に見たんですけど、女の人達が勢いでね、ロープで重しを引っ掛けて、それで杭を打つんですよ。八坂橋を造るのに、一ヶ所に松の丸太を5、6本打ち込んでましたね。

河川敷で見たもので憶えているのは、友禅を桐生川で洗って干す様子ですね。6、7mくらいかな？高い干し台が竹竿で作られていて、そこに友禅をひっかけるんだけど、人が登れないでしょ？だから反物を半分まで折りたたんで、竹竿の先に乗せてずーっと押し上げて、干し台の反対側に落として干してました。

河原で、アシナガバチの巣を捕って、焼いてハチノコを食べると美味しかったな。戦争が終わって、物も食べ物も無い。みんな貧しくて、継ぎのあたたか服を着てました。それが当たり前。魚も捕りましたよ。もちろん食べるためにね。棒にウナギ針を仕掛けてウナギを釣ったりもしました。ご近所と協力して、川を堰き止めちゃうんです。それで水が減ったら手づかみ。ウグイとかハヤ、ギギョウなんかもいたな。お袋なんかはね、近所の人とイナゴを捕って来て、食べさせてくれましたね。学校帰りに、サツマイモを掘って川で洗って生で食べたり、キュウリもトマトも採って食べてました。山栗も美味しかったな～。



お知らせ

12月4日（日）サケの受精卵を配布します。

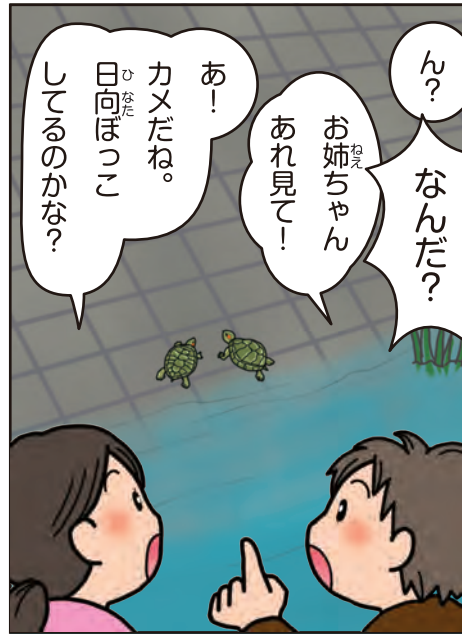
新型コロナウイルスの感染状況やサケの産卵状況によっては、中止、または日程変更の可能性もございます。詳しくはせせらまで！

わたらせ 渡良瀬川の 魚を守る



今年も
そろそろ
サケが
見られるかな？

先に見つけた
方が勝ち〜！



ん？
なんだ？

お姉ちゃん
あれ見て！

あ！
カメだね。
日向ぼっこ
してるのかな？



カメ〜！
近くで
見てきていい？

こちらー危ないから
ゆっくり気をつけて！



その日の夜



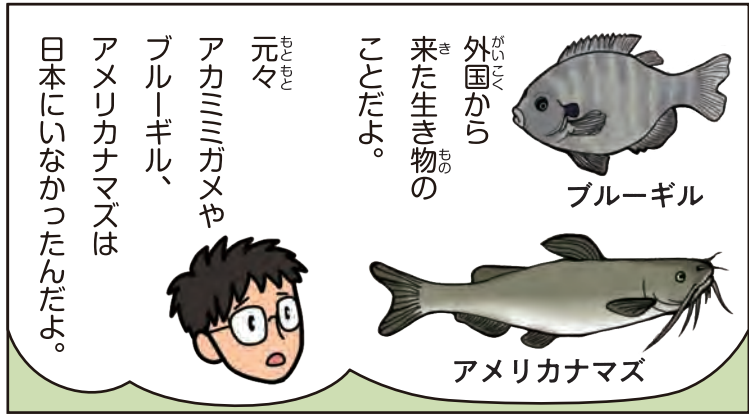
今日は川でカメを
見つけたよ！
顔に赤い印が
あるやつ！

カメね。
私も最近
よく見かけるわ。



アカミミガメだね。
渡良瀬川も
外来種が増える
らしいからな。

ガイライシュ？



ブルーギル
アメリカナマズ

外国から
来た生き物の
ことだよ。

元々
アカミミガメや
ブルーギル、
アメリカナマズは
日本にいなかったんだよ。



おお！ それなら日本の川で
いろんな国の魚が釣れるね。
いいじゃん！

ダメダメ！
外来種って、元々川に
すんでる魚まで食べちゃう
から、昔からいた魚が
すみづらくなってしまうそうよ。



ひゃ〜！
それはかわいそう…
どうしたらいいの？



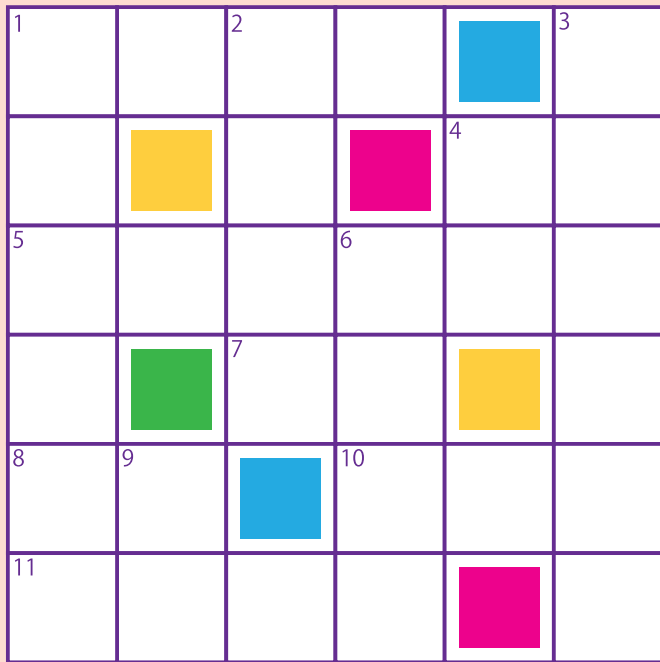
外来種を増やさないためには、
日本に『入れない』のはもちろん、
飼っているものを野外に『捨てない』、
自然の中にいるものを他の場所に
『移さない（拡げない）』
ことが大切なルールです。

水辺で暮らす生き物たちの
ために、渡良瀬川の環境を
守っていききたいですね。

※アカミミガメは、ペットショップなどで見かけるミドリガメが成長したものです。

せせら通信★クロスワードパズル

タテのカギ、ヨコのカギをヒントに、マスの中に文字を入れていこう！



31号のこたえ

カ	カ	オ	■	カ	メ
■	ブ	ン	ス	イ	ロ
セ	■	ガ	ソ	リ	ン
キ	ロ	ク	■	キ	■
ハ	ク	シ	ユ	■	カ
ン	■	ツ	キ	ユ	ビ

今号の正解は
次号で発表！

↓ タテのカギ

- 1 グリム童話「○○○○○○○○」。魔女や7人の小人が登場します。
- 2 台風や大雨などで起こる水の災害。
- 3 水中に漂っている生き物。魚のエサにもなる。
- 4 ついついしてしまう行動。
- 6 日本にいていわれている幻の生き物。胴の太いヘビのような姿をしているらしい。
- 9 かまどや暖炉で燃料にする木。



→ ヨコのカギ

- 1 水のない所に水が入ってくること。
- 4 物をしまっておく建物。
- 5 雪玉をなげ合う遊び。相手に当てたら勝ち。
- 7 ○○について よーい ドン！
- 8 何もすることがないこと。
- 10 ものを書くために紙を重ねてとじた本。
- 11 タコスで有名な国。



せせらの地図



最寄り駅 JR両毛線 足利駅より徒歩 20 分
東武伊勢崎線 足利市駅より徒歩 25 分
自動車 東北自動車道 佐野藤岡 IC より 35 分
北関東自動車道 足利 IC より 15 分

わたらせ 川のふれあい館「せせら」
(エコアールグリーンプラザ3階)

〒326-0046 栃木県足利市岩井町 465-1
TEL&FAX 0284-44-3001

開館時間

4～6月及び9～3月 平日・休日ともに 10:30～16:00
7～8月 平日・休日ともに 9:30～16:45

休館日 毎週月・木曜日(祝日の場合はその翌日)

※7～8月の休館は木曜日のみ

年末年始(12/29～1/3)

入館料 無料 駐車場 あり

※館内は飲食禁止・禁煙です。食事と喫煙は所定の場所をお願いします。

※ペットを連れての入館はご遠慮ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点にご留意の上で来館くださいますよう、よろしくお願いいたします。

マスク着用でのご来館をお願いします／入り口の除菌スプレーをご使用の上で入場ください／検温のご協力をお願いします
受付カウンターで連絡先の記入をお願いします／来館者多数の場合は入場制限をさせていただく場合もあります

「せせら」についての情報はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/index.htm>

発行 国土交通省 渡良瀬川河川事務所 総務課 〒326-0822 栃木県足利市田中町 661-3 TEL.0284-73-5551

令和4年11月発行